

第三者評価 今後の取り組みと改善内容

24 II-4-(1)-②

ボランティア等の受け入れに対する基本姿勢を明確にし、体制を確立している。

・以前来園していた東北福祉大学の学生サークル「あおいやね」は、学生が集まらず活動が継続できないという理由で6～7年前に終了となりました。今後、東北福祉大学、聖和短期大学等のボランティアセンターを訪問し、ボランティアの訪問依頼をしていきます。また違う形でボランティアにきていただけないかも相談していきます。

27 II-4(3)-②

地域の福祉ニーズ等に基づく公益的な事業・活動が行われている。

南中山連合町内会会長に相談させていただき、現在の町内会のニーズを確認し、時代に合った取り組みを行っていく所存です。

28 III-1(1)-①

利用者を尊重した福祉サービス提供について共通の理解をもつための取組を行っている。

引き続き意思決定支援、虐待防止研修、自閉症を知る研修等を継続実施していきます。また伝達研修も継続して実施し、全職員に周知していきます。

29 III-1(1)-①

利用者のプライバシー保護に配慮した福祉サービス提供が行われている。

プライバシーについて考える内部研修を企画し係毎実施している最中です。
それぞれの係からあがってきたプライバシーについての文言をまとめ、施設として具体的なマニュアルとして使用していく予定です。

32 III-1(2)-③

福祉施設・事業所の変更や家庭への移行にあたり、福祉サービスの継続性に配慮した対応を行っている。

退所後の相談窓口としてのご案内の文書を作成し配布していきます。

45 Ⅲ-2(3)-②

利用者に関する記録の管理体制が確立している。

個人情報保護について全体会議を利用し周知継続していきます。

60 A-2-(8)-①

利用者の家族等との連携、交流と家族支援を行っている。

令和5年度から、けいゆうまつりを再開しご家族との交流機会を増やしています。今後についてもご家族の皆様の意見を伺い、新しい交流の方法について、検討していく予定です。